

「標的の村」上映会

5月11日(日)10時~/13時~/和泉コセン

スクリーンに叩きつける、伝えきれない沖縄。

2014年5月11日(日) 10時~/13時~/16時~/19時~/22時~/25時~/28時~/31時~/34時~/37時~/40時~/43時~/46時~/49時~/52時~/55時~/58時~/61時~/64時~/67時~/70時~/73時~/76時~/79時~/82時~/85時~/88時~/91時~/94時~/97時~/100時~/103時~/106時~/109時~/112時~/115時~/118時~/121時~/124時~/127時~/130時~/133時~/136時~/139時~/142時~/145時~/148時~/151時~/154時~/157時~/160時~/163時~/166時~/169時~/172時~/175時~/178時~/181時~/184時~/187時~/190時~/193時~/196時~/199時~/202時~/205時~/208時~/211時~/214時~/217時~/220時~/223時~/226時~/229時~/232時~/235時~/238時~/241時~/244時~/247時~/250時~/253時~/256時~/259時~/262時~/265時~/268時~/271時~/274時~/277時~/280時~/283時~/286時~/289時~/292時~/295時~/298時~/301時~/304時~/307時~/310時~/313時~/316時~/319時~/322時~/325時~/328時~/331時~/334時~/337時~/340時~/343時~/346時~/349時~/352時~/355時~/358時~/361時~/364時~/367時~/370時~/373時~/376時~/379時~/382時~/385時~/388時~/391時~/394時~/397時~/400時~/403時~/406時~/409時~/412時~/415時~/418時~/421時~/424時~/427時~/430時~/433時~/436時~/439時~/442時~/445時~/448時~/451時~/454時~/457時~/460時~/463時~/466時~/469時~/472時~/475時~/478時~/481時~/484時~/487時~/490時~/493時~/496時~/499時~/502時~/505時~/508時~/511時~/514時~/517時~/520時~/523時~/526時~/529時~/532時~/535時~/538時~/541時~/544時~/547時~/550時~/553時~/556時~/559時~/562時~/565時~/568時~/571時~/574時~/577時~/580時~/583時~/586時~/589時~/592時~/595時~/598時~/601時~/604時~/607時~/610時~/613時~/616時~/619時~/622時~/625時~/628時~/631時~/634時~/637時~/640時~/643時~/646時~/649時~/652時~/655時~/658時~/661時~/664時~/667時~/670時~/673時~/676時~/679時~/682時~/685時~/688時~/691時~/694時~/697時~/700時~/703時~/706時~/709時~/712時~/715時~/718時~/721時~/724時~/727時~/730時~/733時~/736時~/739時~/742時~/745時~/748時~/751時~/754時~/757時~/760時~/763時~/766時~/769時~/772時~/775時~/778時~/781時~/784時~/787時~/790時~/793時~/796時~/799時~/802時~/805時~/808時~/811時~/814時~/817時~/820時~/823時~/826時~/829時~/832時~/835時~/838時~/841時~/844時~/847時~/850時~/853時~/856時~/859時~/862時~/865時~/868時~/871時~/874時~/877時~/880時~/883時~/886時~/889時~/892時~/895時~/898時~/901時~/904時~/907時~/910時~/913時~/916時~/919時~/922時~/925時~/928時~/931時~/934時~/937時~/940時~/943時~/946時~/949時~/952時~/955時~/958時~/961時~/964時~/967時~/970時~/973時~/976時~/979時~/982時~/985時~/988時~/991時~/994時~/997時~/1000時

2014.5.11(日)

上映後、三上智志監督の講演があります。

和泉市コミュニティセンター
1階多目的ホール(和泉市役所裏の2)
上映料金: 500円(学生・未成年の方無料)

主催: 標的の村 泉州上映実行委員会
TEL: 0725(43)1185 FAX: 0725(43)1687
E-mail: T1504673@city.ryu-u.ac.jp

標的の村 泉州上映会

三上監督講演決定!

泉北教組、泉北地区教組の役員などが賛同人となった映画「標的の村」(91分)の上映が5月11日(日)午前10時と午後1時の2回上映の予定で和泉市コミュニティセンター3階多目的ホールで行われます。

この映画の舞台となった沖縄県国頭(くにがみ)郡東村(ひがしそん)は、沖縄本島北部の山原(やんばる)にある村で、ブルゴルファ一宮里兄妹の出身地としても知られて

います。村内の高江は約160人の住民が暮らす小さな集落ですが、この集落をこのように米軍のヘリパッド(ヘリコプター着陸帯)を6つ作る工事が、はじまっています。高江では昼夜を問わず、米軍ヘリが飛びます。「ヘリパッドが増設され、これ以上ヘリが飛んだら、しかも新型機オスプレイが飛んだら、高江に人が住めなくなる!」と考えた高江の住民が、「自分の家で

【解説】日本にあるアメリカ軍基地・専用施設の74%が密集する沖縄。5年前、新型輸送機「オスプレイ」着陸帯建設に反対し座り込んだ東村(ひがしそん)・高江の住民を国は「通行妨害」で訴えた。反対運動を委縮させるSLAPP裁判だ。わがもの顔で飛び回る米軍のヘリ。自分たちは「標的」なのかと憤る住民たちに、かつてベトナム戦争時に造られたベトナム村の記憶がよみがえる。10万人が結集した県民大会の直後、日本政府は電話一本で県に「オスプレイ」配備を通達。そして、ついに沖縄の怒りが爆発した。

2012年9月29日、強硬配備前夜。台風17号の暴風の中、人々はアメリカ軍普天間基地ゲート前に身を投げ出し、車を並べ、22時間にわたってこれを完全封鎖したのだ。この前代未聞の出来事の一部始終を地元テレビ局・琉球朝日放

送の報道クルーたちが記録していた。真っ先に座り込んだのは、あの沖縄戦や米軍統治下の苦しみを知る老人たちだった。強制排除に乗り出した警察との激しい衝突。闘いの最中に響く、歌。駆け付けたジャーナリストさえもが排除されていく。そんな日本人同士の争いを見下ろす若い米兵たち……。

本作があぶりだそうとするのは、さらにその向こうにいる何者かだ。復帰後40年経ってなお切りひろげられる沖縄の傷。沖縄の人々は一体誰と戦っているのか。抵抗むなし、絶望する大人たちの傍らで11才の少女が言う。「お父さんとお母さんが頑張れなくなったら、私が引き継いでいく。私は高江をあきらめない」。奪われた土地と海と空と引き換えに、私たち日本人は何を欲しているのか?

■標的の村 泉州上映会 賛同人(敬省略)

赤澤勝 赤羽佳世子 浅香宗代 浅田健司 池島修一 池宮暁 井谷武志 岩田真知 植田玲子 内野清子 大澤満男 大橋涼子 岡博子
小川淳一 奥正章 一井稔 片上寿子 門林真実 川上雄二 川崎隆 木村千代子 久保知美 熊崎秀男 蔵内智美 桑原芳江 小林昌子
小山節子 早乙女実 高田涼子 竹田美千代 ただえみこ 田中一吉 玉本ヨシエ 樽本知子 次田英子 坪倉宏夫 寺田俊一 豊田もづ子
西田広美 西村珠代 西村佳子 濱田千秋 林美智子 原柳子 原田里美 春崎孝雄 東谷誠 菱木通剛 平松清志 藤坂周己 藤野徳三
藤原一也 前田朝司 増田登 松尾京子 松田義人 三善京子 三宅美千子 森尚樹 矢竹輝久 山本隆史 吉永均美 若林春代 和田里子

子どもたちのための最善の教育条件を確保するために泉北教組はがんばります。